

いすみ生物多様性戦略における 施策の取組状況調査（結果）

令和2年度

いすみ市

いすみ生物多様性戦略の取組状況を把握し、評価するため以下の項目による調査を実施しました。
本調査結果は、各課による調査依頼時点(2020年7月)の回答をまとめたものです。

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討

事業種別	
新規：	「いすみ生物多様性戦略」より提案されたもの
既存：	「いすみ市第1次総合計画」において、すでに施策として示されているもの
短期：	2020年までに検討して実行に移すもの
中期：	2020年までに検討、その後5～10年の間に実行に移すもの
黄：	重点施策とするもの

取組状況	
評価において「○：取組実施済、実施中」「△：一部実施(実施予定、実施検討中を含む)」となった場合には、その内容を記載しています	
評価において「×：実施予定なし、未検討」となった場合には、その理由を記載しています	

担当課	
いすみ生物多様性戦略策定時から現在までに課の名称が変わっている場合には、現在の課の名称に変更しています。事業が戦略策定当初の担当課から別の課へ移管されている場合には、現在、事業を所管している担当課を記載しています。	

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
1.里山里海の自然・文化の保護・保全	①いすみ市域の生物多様性調査	生物情報の収集（動植物いすみ調査会の設置、いすみ市の里山の生態系サービス調査会の設置、いすみ市の里海の生態系サービス調査会の設置）	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課
		生物情報の発信（生物多様性調査合同報告会の開催、いすみ市生物多様性報告書の作成）	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課
	②いすみ市の貴重動植物の保全・再生とモニタリング	コウノトリが生息できる自然環境の整備	神置峰谷地区をモデルエリアに選定し、実施	○	新規	中期	農林課
		「コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム」との連携によりコウノトリの野外生息を目指す	設立当初から、同フォーラムの役員自治体として、連携	○	既存	中期	農林課
		国指定天然記念物「ミヤコタナゴ」生息地の保全	保護増殖事業実施 生息地の草刈り等	○	既存	短期	生涯学習課
		国指定天然記念物「ミヤコタナゴ」の保護増殖の推進	保護増殖事業実施 人工増殖等	○	既存	短期	生涯学習課
		ミヤコタナゴ保護増殖委員会の運営と自然保護観察員への対応	運営委員会と自然保護観察員の巡視を実施	○	既存	中期	生涯学習課
		ウミガメを守り育てる活動の推進	ウミガメ保護条例に基づき活動	○	既存	中期	環境水道課
		ウミガメにやさしい海岸環境の整備	千葉県（夷隅土木事務所）において年1回夷隅川河口付近の清掃を実施	○	既存	中期	建設課
			ウミガメの保護、監視の実施				環境水道課
		イスマスズカケの保護と自生地の保全	令和元年に生息地を市指定文化財に指定した	○	既存	中期	生涯学習課
		環境保全活動団体などへの補助	ゲンジボタルを守る会の保護活動に対し謝礼あり	×	既存	中期	環境水道課
		国指定天然記念物「太東海浜植物群落」の保護	草刈りやゴミ拾いを実施	○	既存	中期	生涯学習課
		文化財の計画的な保存・修理と継承のための支援	無形民俗文化財保護団体、有形文化財修繕への補助金交付	○	既存	中期	生涯学習課
		夷隅川河口湿地の保全と再生	H30河口湿地へ葦を移植。経過観察中	○	新規	中期	水産商工課
		ゲンジボタルの保護	地元住民による源氏ばたるの里付近の河川清掃を実施	○	既存	中期	環境水道課
		希少生物保護のための基金設立の検討	有機農産物の売り上げの一部を基金とすることを検討中	△	新規	短期	農林課
		冬水田んぼなど、コハクチョウ飛来地の環境整備	冬期における用水の確保ができないため実施できない	△	新規	中期	農林課
			飛来地となっている岬ダムについて、ダム施設としての適正管理を実施				環境水道課

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
1.里山里海の自然・文化の保護・保全	③郷土の貴重な生物多様性のリスト化	貴重な動植物をリスト化する（いすみ市RDB）	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課
		貴重な種を「郷土生物多様性貴重種（仮称）」として選定する	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課
		地域で育まれた栽培品種や文化資産をリスト化する	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課
	④生物多様性保護地域・保全地域の設置	生物が多様な地域の創出に向けた取り組み	神置峰谷地区をモデルエリアに選定し実施	○	既存	中期	農林課
		河川・海岸環境の保全	河川清掃の実施、また、竹炭による河川浄化を実施	○	既存	中期	建設課
			ビチャ川の水質浄化に係る家庭雑排水共同処理施設維持管理				環境水道課
			首都圏自然歩道管理し、海岸環境の保全				
		自然環境を保全する地域の設定など乱開発防止施策の推進	現在までは、自然環境に影響する開発行為は無いが、開発行為等があった場合には、各課意見照会を実施	○	既存	中期	建設課
			農地においては、農業振興地域の指定により保全している				農林課
			千葉県と共同による乱開発に対するパトロールを実施				環境水道課
		自然・森林地域の適正な保全と整備	森林吸収源事業を実施(岩船・井沢)	○	既存	中期	農林課
		(仮称) いすみ里山公園整備の検討	千葉県からの譲渡された土地であるが、公園整備が付帯条件とされている。現状、県としては、須賀谷工業団地の敷地における公園面積の条件はなく、公設・民設は問われていないことから、この条件を踏まえて企業誘致をしていく。	△	既存	中期	企画政策課
		東地区市有地の土地利用の検討	広域ごみ処理施設の一部候補地とされていたが、計画が中止となり現在利用計画はなし。市長との協議も含め、活用の方方向性を考えていく。	△	既存	中期	企画政策課
		「生物多様性保護地域・保全地域（仮称）」の設定の検討	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課
		ミヤコタナゴ保護モデル地区設定の検討	生息数も少なく、保護増殖のみ実施。	×	新規	中期	生涯学習課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
1.里山里海の自然・文化の保護・保全	⑤生物多様性ガイドブック等による情報発信	文化財冊子の作成・案内板の設置・修理	案内板の新規設置、修理を実施	○	既存	中期	生涯学習課
		環境の保全を図るための施策の周知	不法投棄や野焼き防止など環境保全に関するチラシを配布	○	既存	中期	環境水道課
		広報誌などの活用による環境保全・公害防止意識の啓発と指導の推進	不法投棄や野焼き防止など環境保全に関するチラシを配布	○	既存	中期	環境水道課
		「いすみ生物多様性ガイドブック（仮称）」やいすみ市自然観察ガイド、調査ワークシートなどの刊行と活用	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課
	⑥現場を担う人づくり生物多様性マイスター制度	里山整備保全のための里山活動団体の活動促進	外越里山の会・岩船里山の会の2団体で里山の整備を実施	○	既存	中期	農林課
		住民主体の自然保護活動の促進・支援	アカウミガメ保護活動に対する人的支援	△	既存	中期	農林課
		ボランティア活動の人材育成と拠点となるボランティアセンターの設置	社会福祉協議会内にボランティアセンターは設置されている	○	既存	中期	福祉課
			災害が起こった場合に、必要に応じて社会福祉協議会内に災害ボランティアセンターを設置し、被災者の状況を踏まえ、ボランティアの受入・派遣を行っている。災害が起こった場合に、必要に応じて社会福祉協議会内に災害ボランティアセンターを設置し、被災者の状況を踏まえ、ボランティアの受入・派遣を行っている。				危機管理課
		まちづくり団体・グループへの助成制度などの支援体制の強化	市政情報をはじめとする様々な情報提供の実施により団体活動の支援を実施 市民団体の活動状況を周知する	○	既存	中期	企画政策課
		文化財保護・保全・活用のための専門職員の養成・確保	郷土資料館に会計年度職員として2名を採用	○	既存	中期	生涯学習課
		環境保全活動団体などへの補助（再掲）	ゲンジボタルを守る会の保護活動に対し謝礼あり	×	既存	中期	環境水道課
		生涯学習との連携によるボランティアバンク制度などの人材の確保・育成の仕組みづくり	通年人材ボランティアを募集している	○	既存	中期	生涯学習課
			里山里海の保護保全を担うボランティアの育成の支援には至っていない。				福祉課
		まちづくり活動や善行活動に功績のあった団体・個人への顕彰の検討	「いすみ市表彰規程」の改正等を実施するなど、概ね目標は達成されている	○	既存	中期	総務課
		「いすみ生物多様性マイスター制度（仮称）」の検討	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
2.里山里海の放棄・荒廃地の再生・管理	①放棄・荒廃地の情報集約	土砂等の埋め立てに対するパトロールなど監視体制の強化	千葉県と共同による埋め立てに対するパトロールの実施	○	既存	短期	環境水道課
		不法投棄の防止	不法投棄監視員の定期的な巡視、道路等巡回処理作業員等の実施。不法投棄の防止について広報誌やチラシにより啓発。産業廃棄物の不法投棄については千葉県や警察署と連携を図っている	○	既存	短期	環境水道課
		器械根の調査の継続及び人口漁礁設置の促進	稚魚・稚貝の放流	△	既存	短期	水産商工課
		耕作放棄地情報の適切な提示	農業委員会にて台帳完備。情報提供が求められた際に提示	○	新規	中期	農林課
		器械根の生物調査・資源量調査、海域環境のモニタリング	不定期に実施	△	新規	中期	水産商工課
	②里山里海の恵み（生態系サービス）の認識	小・中学校の「生物多様性教育」	理科や総合的な学習の時間で実施	○	新規	中期	学校教育課
		住民・来訪者を対象に「里山里海体験ツアー（仮称）」を企画・実施する	ICEBA2018でモデルツアーを実施	○	既存	短期	農林課
			里海を体験する				水産商工課
		自然と共生する里づくり連絡協議会による市民対象のシンポジウム実施	H28年度「田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト地域交流会inいすみ」、H30年度「第5回生物の多様性を育む農業国際会議（ICEBA）2018inいすみを開催。	○	既存	短期	農林課
		市民対象の生きもの観察会の実施	夏季シーズンに年2回実施している。	○	既存	短期	農林課
	③里海の海洋資源の利用・管理システムの整備	器械根の調査の継続および人口漁礁設置の促進（再掲）	稚魚・稚貝の放流	△	既存	中期	水産商工課
		「環境基本計画」の策定	市政方針により実施に至らない	×	既存	中期	環境水道課
		「地球温暖化防止対策実行計画」の策定	平成29年度に「いすみ市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」を策定	○	既存	中期	環境水道課
		開発業者との環境保全協定の締結による自然と調和した開発の指導	開発行為等があった場合には、各課意見照し、開発の指導を実施	○	新規	中期	建設課
			平成4年6月20日 県と旧夷隅町と開発業者と自然環境保全協定書を締結。現在も継続				環境水道課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
2.里山里海の放棄・荒廃地の再生・管理	④里山の生物多様性農業の展開	自然と共生する里づくり	推進活動が認められ、令和元年度に農林水産大臣賞を受賞	○	既存	短期	農林課
		環境保全型農業の推進	有機農業に特化して推進	○	既存	短期	農林課
		地元産米の消費拡大	学校給食による消費拡大	○	既存	短期	農林課
			食育として実施				学校教育課
			夷隅こども園の給食では地元産の米を使用しているが、その他市内9保育所では使用していない。				福祉課
		遊休農地を活用した新規産物の検討	栽培実証を実施。その後普及せず	△	既存	短期	農林課
		流通経路の追跡可能性（トレーサビリティ）及び農業生産工程管理（GAP）の推進	3団体でちばGAP認証を取得	○	既存	短期	農林課
		環境保全型農業と経済の自立促進・支援	有機JAS認証手続き支援などを実施	○	既存	短期	農林課
		環境保全型農業基盤の整備促進	水田ビオトープ及び水田魚道の設置を促進	○	既存	短期	農林課
		新規就農者への支援	就農相談や次世代人材育成事業など実施	○	既存	短期	農林課
		自然と共生する里づくり環境保全型農業連絡部会の運営	年数回の部会の開催や視察研修を実施	○	既存	短期	農林課
		自然と共生する里づくりモデル水田事業	H25年度より神置峰谷地区で実施	○	既存	短期	農林課
		有機農業推進協議会の設置	自然と共生する里づくり連絡協議会にて水稻、野菜で実施	○	既存	短期	農林課
		有機稲作指導者の招聘	NPO法人民間稲作研究所および一般社団法人日本有機農業普及協会を招聘	○	既存	短期	農林課
		夷隅農業事務所と連携した実証試験	除草機の実証試験などを実施	○	既存	短期	農林課
		実証試験に参加する農業者への支援	実証に参加するうえでのかかりまし経費を補助	○	既存	短期	農林課
		環境保全型農業直接支払制度の積極的活用	毎年度申請している	○	既存	短期	農林課
		農薬の空中散布とネオニコチノイド系農薬使用の自粛	自然と共生する里づくり連絡協議会における会員農家への自粛要請にとどまる	△	新規	中期	農林課
		有機農産物の学校給食への導入	H27年度より有機米の導入を開始し、H29年度には全量有機米を達成。H30年度からは有機野菜も使用開始。	○	新規	短期	農林課
			学校給食センターで生産者と協議し使用				学校教育課
	⑤里山林の再生管理と利活用	伐採の実施など森林の保全と育成	H30.31年に岩船地区で森林吸収源対策事業を実施	○	既存	中期	農林課
		自然・森林地域の適正な保全と整備	森林山村多面的機能発揮対策交付金を活用し、市内で2団体が森林保全を実施中	○	新規	中期	農林課
		森林の間伐作業や下刈りなど人手がかかる作業を行うグループへの支援	土着菌完熟たい肥センターにおいて、伐採した竹を受入れ、購入による支援を実施	○	新規	中期	農林課

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
2.里山里海の放棄・荒廃地の再生・管理	⑥山・川・海への連続性と水辺再生	ふるさとの川づくりの推進	市政方針により実施に至らない	×	既存	中期	建設課
		開発業者との環境保全協定の締結による自然と調和した開発の指導（再掲）	開発行為等があった場合には、各課意見照し、開発の指導を実施	○	既存	中期	建設課
			平成4年6月20日 県と旧夷隅町と開発業者と自然環境保全協定書を締結。現在も継続。				環境水道課
		準用河川の改修の推進（初音川・神置川・上塩田川・椎木川・正立寺川・桑田川・山王川・ビチャ川・松丸川）	国庫補助における事業採択が困難である	×	既存	短期	建設課
		2級河川の整備促進（夷隅川・落合川）	河川管理者へ要望していきます	×	既存	短期	建設課
		河川の環境保全	河川清掃の実施、また川床浚渫の実施	○	既存	中期	建設課
		排水路の整備	治水対策として行政区からの要望を受け実施	○	既存	中期	建設課
		海岸保全事業の推進	海岸管理については千葉県管理である	×	既存	中期	建設課
		ウミガメにやさしい海岸環境の整備	海岸管理については千葉県管理である	○	既存	中期	建設課
			ウミガメの保護、監視の実施				環境水道課
		道路・河川・海岸など身近な地域環境美化の推進	河川除草の実施、及び工事施工にあたり、環境美化に配慮した製品の使用を促進	○	既存	中期	建設課
			ため池の整備などを実施				農林課
			漁業関係団体が関係施設等周辺の清掃ボランティア実施				水産商工課
			広域農道において、沿道を草花植栽することにより環境美化の推進を図っている。また、太東、大原海水浴場は、海水浴場開設前にボランティア、市職員により清掃活動を実施、その他の時期には適宜職員にて清掃し環境美化に取り組んでいる。				オリンピック・観光課
			不法投棄監視員の定期的な巡視、道路等巡回処理作業員による巡回清掃 ごみゼロ運動による地域環境美化意識の醸成				環境水道課
		「美しい山河を守る災害復旧基本方針」に基づいた。河川災害復旧事業における河川の自然・生物保護のための、自然にやさしい多自然型工法護岸工事の取組	工事施工にあたり、環境に配慮した製品の使用を促進	△	既存	中期	建設課

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
2.里山里海の放棄・荒廃地の再生・管理	⑦監視体制と里山里海の担い手育成	新規就農者の支援（再掲）	就農相談や次世代人材育成事業など実施	○	既存	短期	農林課
		不法投棄の防止（再掲）	不法投棄監視員の定期的な巡視、道路等巡回処理作業員等の実施。不法投棄の防止について広報誌やチラシにより啓発。産業廃棄物の不法投棄については千葉県や警察署と連携を図っている	○	既存	短期	環境水道課
		耕作放棄地所有者への助言・支援	千葉県園芸協会との連携により再耕作への促進を実施	○	新規	短期	農林課
		耕作放棄地の活用法としての市民農園の推進	既存の市民農園で空き状況もあり、これまでの需要には対応している	×	新規	短期	農林課
		農林漁業体験の推進	オーナー制度各種や教育活動としての農業体験を実施	○	新規	短期	農林課
			市内中学生を対象に漁業後継者育成事業実施				水産商工課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
3.外来生物・野生鳥獣害の防除・管理	①外来生物・野生鳥獣の生態と被害の現状把握の連携・協力	外来生物及び野生鳥獣の分布・生体と被害の継続的な調査・モニタリング	キョンのモニタリング調査をH29.30県自然保護課が実施	○	新規	中期	農林課
		問題のある外来生物についてリストを作成する	農作物被害に関しては被害防止計画を査定済	△	新規	中期	農林課
		外来生物の実態や問題について市民や児童生徒への周知	小学校の総合の学習の時間「いすみ教育ファーム」を同様の内容で実施。市の広報を活用し周知	○	新規	中期	農林課
			外来生物の実態や問題について市民や児童生徒へ周知				学校教育課
		千葉県生物多様性センター等との連携・協力	イベント開催時に啓発資料等の配布や掲示をすることで連携する	○	新規	短期	農林課
		千葉県農林水産課・自然保護課との連携・協力	県と協力し、キョン捕獲事業を実施中	○	新規	短期	農林課
	②被害の対策協議会と防除・管理の計画と実施	有害鳥獣駆除対策の継続実施	いすみ市猟友会有害鳥獣駆除隊と契約し実施中	○	既存	短期	農林課
		森林の適正管理のための間伐などの促進	森林山村多面的機能発揮対策交付金を活用し、市内で2団体が森林保全を実施中	○	既存	中期	農林課
		イノシシ、小動物駆除の委託や電気柵設置の補助	H28～31まで市単の電気柵設置事業を実施。国庫補助金も活用し電気柵設置を推進	○	既存	短期	農林課
		駆除活動の指導・拡大	狩猟免許取得補助金をH29より実施。捕獲者の確保に努めている。	○	既存	短期	農林課
		「いすみ市外来生物・野生鳥獣害対策協議会（仮称）」を設置	いすみ市有害鳥獣対策協議会を設置	○	新規	短期	農林課
		里山の生物多様性を脅かす諸要因の排除	いすみ市鳥獣被害防止計画に基づきイノシシ・シカ・キョン等の捕獲を実施している	○	新規	短期	農林課
	③「外来生物・野生鳥獣対策レンジャー（仮称）」制度	被害対策講座や野生鳥獣シンポジウムを実施	農作物野生鳥獣被害対策講演会をH29から年1回開催している	○	新規	中期	農林課
		外来生物・野生鳥獣対策レンジャー（仮称）を設置	いすみ市猟友会有害鳥獣駆除隊を設置	○	新規	中期	農林課
	④里山里海再興の人づくり	森林の間伐作業や下刈りなど人手がかかる作業を行うグループへの支援（再掲）	土着菌完熟たい肥センターにおいて、伐採した竹を受入れ、購入による支援を実施	○	既存	短期	農林課
		里山の生物多様性を脅かす諸要因の排除（再掲）	いすみ市鳥獣被害防止計画に基づきイノシシ・シカ・キョン等の捕獲を実施している	○	新規	中期	農林課
		農林水産業の後継者の育成	市内中学生を対象に漁業後継者育成事業実施	○	新規	中期	水産商工課
			就農相談や次世代人材育成事業など実施				農林課

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
4.地域環境や先人の知恵の学び・継承	①地域環境の資料・情報と先人の知恵の調査	歴史、伝統行事を活用した地域活性化の推進	いすみ市の歴史や文化に着目した企画展を開催	△	新規	中期	生涯学習課
		地域の里山里海文化の記録の収集と保存	郷土資料館で一部実施	△	新規	中期	生涯学習課
		「総合的な学習の時間」に地域の古老への聞き取りを行う	地域の方を招き、総合の時間に実施済	○	新規	中期	生涯学習課
		「いすみ生物多様性先人の知恵物語（仮称）」の作成	事業化に至らなかった	×	新規	中期	生涯学習課
		地域環境や先人の知恵に関わる映像やマップの作成と活用	文化財マップを改訂し活用している	○	新規	中期	生涯学習課
	②小・中学校の生物多様性教育	子供一人ひとりの能力・適正や地域の特性に応じたカリキュラムの開発	総合的な学習の時間で田んぼの生きもの調査（夷隅小）、海博を活用した博学連携、校内の梨の木を活用した収穫体験（古沢小）を実施	○	既存	中期	学校教育課
		学校教育や生涯学習などによる環境学習の推進	「いすみの田んぼと里山と生物多様性」の活用	○	既存	中期	学校教育課
			自然環境観察会の実施				生涯学習課
			いすみクリーンセンターの見学を実施				環境水道課
		学校教育や生涯学習など体験教育の場としての自然環境の活用推進	田んぼの生きもの調査、梨狩り体験	○	既存	中期	学校教育課
			いすみ環境と文化のさとと連携し、季節に適したイベントを開催				生涯学習課
		生きもの探し体験や自校田んぼによる田植え・稲刈り体験（小5年）	夷隅小5年生による農育を実施し、体験を通じ食物への感謝の気持ちを育む	○	既存	中期	学校教育課
		いすみ市の人と自然との共生を学ぶ（中1年）	総合的な学習の時間に実施	○	既存	中期	学校教育課
		教育の生物多様性や自然体験活動、野外環境学習などの研修会の実施	夷隅小で田んぼの生きもの調査を実施	○	新規	中期	学校教育課
		いすみ市の生物多様性に関するカリキュラムの開発と各学年の教育課程への位置づけ	「いすみの田んぼと里山と生物多様性」の活用	○	新規	中期	学校教育課
		コウノトリを題材にした教材の活用やモデル水田の見学と活用	「いすみの田んぼと里山と生物多様性」の活用	○	新規	中期	学校教育課
		各小学校に水田ビオトープの創出と水田の生きもの観察・調査	中根小、太東小で実施	○	新規	中期	学校教育課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
4.地域環境や先人の知恵の学び・継承	③持続可能な里山里海の暮らしを学び継承する「フィールドミュージアム」	生物多様性の保全と持続可能な里山里海の暮らしについての講座開催	小学校の総合的な学習の時間に「いすみ教育ファーム」として実施	○	新規	中期	農林課
		自然と共生する里づくり連絡協議会による市民対象のシンポジウム実施（再掲）	H28年度「田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト地域交流会inいすみ」、H30年度「第5回生物の多様性を育む農業国際会議（ICEBA）2018inいすみ」を開催。	○	新規	中期	農林課
		里山里海の自然・文化を学び体験フィールドミュージアム事業の実施	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課
	④いすみ市の環境や先人の知恵を伝える人づくり	いすみ子育てジャンボリー（幼児と保護者）の開催	自然環境の中で親子・家族が集い野外活動やレクリエーション体験を実施	○	既存	短期	生涯学習課
		アグリライフ連絡協議会による食育の推進	みそづくり体験等の活動を実施	○	既存	短期	農林課
		環境学習会の実施	小学校の総合的な学習の時間に「いすみ教育ファーム」として実施	○	既存	短期	農林課
		「いすみ自然・文化ミショナリー（仮称）の育成を検討	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	農林課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
5.生命感じる自立・循環のライフスタイル	①人々のライフスタイル調査	「人々のくらしと生物多様性調査（仮称）」の実施	H28年度、ミヤコタナゴに関する意識調査のなかで、一部実施	△	新規	中期	農林課
		日々の生活と生物多様性について小・中学校で学習	理科や総合的な学習の時間で実施	○	新規	中期	学校教育課
	②子どもたちの自らの遊びや体験のなかでの生命の学びの促進	保育所と学校・地域の連携による子ども同士のふれあい機会や体験の場の充実	保育所ではザリガニやメダカなどを飼い生き物を育てる体験や、外遊びでは自然の中の虫たちに触れ遊びを通して生命を大切にする心を育む取り組みを行った。	○	既存	短期	福祉課
			古沢小学校内の梨の収穫体験を合同で実施				学校教育課
		体験学習を取り入れた学習の実践	自然環境観察会、星空撮影教室、ふるさとウォーキングの実施	○	既存	短期	生涯学習課
		文化財への愛護意識の高揚・啓発	総合的な学習の時間に実施	○	既存	短期	生涯学習課
		学校教育・生涯学習との連携による郷土教育の充実	社会科による郷土の偉人・遺跡学習（4年生）	○	既存	短期	学校教育課
			教員向けの文化財、史跡見学を実施				生涯学習課
		水田ビオトープ・学校区の子ども自然体験フィールドの確保	H28年度、水田ビオトープを新設	○	新規	中期	農林課
		里山体験学校・里山体験学校などの教育活動の推進	大原地区の5年生によるスキー教室（長野原町との交流）※令和元年度で終了	○	新規	中期	学校教育課
			自然環境観察会、星空撮影教室の開催				生涯学習課
		里山里海フィールドミュージアムで生命を学ぶ活動の推進	海の博物館で磯体験の実施	○	新規	中期	学校教育課
			自然環境観察会、星空撮影教室、ふるさとウォーキングの実施				生涯学習課
	③自立・循環のライフスタイルと社会インフラ整備	環境にやさしい再生可能エネルギーの普及・啓発	住宅用太陽光発電設備の導入を促進し、24年度よりいすみ市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付要綱を制定し補助を実施 補助申請件数も年々増加している	○	既存	中期	環境水道課
		学校給食での有機米・有機農産物の使用	給食センターで導入済。有機野菜の品種の拡大を目指している	○	新規	短期	学校教育課
			H27年度より有機米の導入を開始し、H29年度には全量有機米を達成。H30年度からは有機野菜も使用開始				農林課
		地産地消を踏まえた食育の推進	学校給食に季節ごとの地場産品を使用し周知している	○	新規	短期	学校教育課
	④地縁の復活といすみ市への移住の促進	いすみ市への移住促進活動	事業継続中	○	既存	短期	水産商工課
		空き家バンクの運営	事業継続中	○	既存	短期	水産商工課
		NPOや市民団体との連携	市政情報をはじめとする様々な情報提供の実施により団体活動の支援を実施	○	新規	短期	水産商工課

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
6.生物多様性を活かした産業創業	①生物多様性産業の可能性を探る	新規水産加工品の発掘支援	漁協女性部による未利用魚を活用した商品「じあじあ」を開発	○	既存	短期	水産商工課
		加工品の付加価値を高めた水産物のブランド化の促進強化	漁協女性部による未利用魚を活用した商品「じあじあ」を開発	○	既存	短期	水産商工課
		環境・エネルギー関連分野の企業の誘致	エネルギーに関して市における自給化は地域経済循環の観点から大いに期待できる分野であり、多様な創業及び魅力ある仕事の創出にも期待できる基盤といえる。引き続き、環境・エネルギーに関連する企業誘致においても注視していきたい	○	既存	短期	企画政策課
		食を中心の新たな観光の推進	夷隅東部漁業共同組合「いさばや」建設補助	○	既存	短期	水産商工課
			観光協会と連携し「伊八めし」を推進				オリンピック・観光課
		新規農産物づくりの推進	試験栽培等実施。その後普及できず	△	既存	短期	農林課
		産地直送による全国を視野に入れた消費拡大と販路拡大の検討	生協大手との連携を検討	○	既存	短期	農林課
			県と連携し海外（タイ）でのPR販実施				水産商工課
			ふるさと納税を活用した消費拡大を実施				オリンピック・観光課
		農水産物の産地直売施設整備促進	道の駅事業も中断となり、新規直売所の促進できず	△	既存	短期	農林課
			令和元年4月 漁協直営店「いさばや」竣工				水産商工課
		いすみ市の食材を活用した食事メニューの開発	6次化商品開発イベント実施 R1 いすみ大使と市内料理人が連携し、特産品のまだこを使用した商品の開発及び港の朝市での販売イベントを実施	○	既存	短期	水産商工課
			いすみ柿ネットワーク協議会に参加し、新商品の開発に関与				農林課
		新たな観光資源の発掘といすみブランドの創出・育成・強化	いすみブランド認定委員会により農産物の認定を受ける	○	既存	短期	農林課
			いすみブランド認定委員会により認定産品の創出				水産商工課
			星空を活かした観光誘致を実施				オリンピック・観光課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
6.生物多様性を活かした産業創業	②里山里海体験エコツアーと教育観光	旧千町保育所を活用した「いすみ体験の里づくり」の推進	積極的に活用してきたが、建物の老朽化により令和元年度以降実施なし	△	既存	短期	農林課
		圏央道利用による体験型農業の推進	いすみ米オーナー、みそオーナー等新たに実施。ブルーベリーや酪農等、パンフ作成により広報。	○	既存	短期	農林課
		米や野菜などのオーナー制度の促進強化	いすみ米オーナー、みそオーナー等新たに実施	○	既存	短期	農林課
		地元特産物を使った料理の提供施設の検討	令和元年4月 漁協直営店「いさばや」竣工	○	既存	短期	水産商工課
			地元猟師によるボタン鍋の販売を実施				オリンピック・観光課
		遊休農地・転作水田の貸付園「体験農園」の充実	営農組合等が主催する体験活動の広報的支援を実施	○	既存	短期	農林課
		水産物を利用したものづくり体験の推進	企業による干物作り体験の広告、誘致を実施	○	既存	短期	水産商工課
		釣客誘客対策の推進	イベントを実施	○	既存	短期	水産商工課
		都市住民を対象としたツーリズムの推進	オーナー制度各種を実施	○	既存	短期	農林課
			いすみ市の自然、歴史と食をテーマにしたガストロノミーウォーキングをH30より開催（年1回）				水産商工課
			平成29年度より旅行業者と共催し星空観望会を実施				オリンピック・観光課
		地域資源を活用した旅行商品の開発	令和元年度より修学旅行を誘致	○	既存	短期	水産商工課
		自然資源の観光的利用の促進強化	源氏ぼたる観賞の夕べの実施	○	既存	短期	オリンピック・観光課
		住民活動などと連携による自然景観ポイントのネットワークとルートの設定・整備	観光協会と連携しフットパスコースを設定	○	既存	短期	オリンピック・観光課
		グリーンツーリズム・ブルーツーリズムについての関係機関との検討及び活動の推進	検討のみ。新たな実施はなし	○	既存	短期	農林課
			イセエビ漁ウォッチング等体験イベント実施				水産商工課
		農業体験・漁業体験の推進	オーナー制度各種や教育活動としての農業体験を実施	○	既存	短期	農林課
			イセエビ漁ウォッチング等体験イベント実施				水産商工課
		スナメリ観光船など新規観光開発事業の促進	釣り客等観光客の拡大を図る為都市漁村交流事業	△	既存	短期	水産商工課
		遊休農地・転作水田の体験農園「クラインガルテン」の検討	先進事例の収集のみ実施	△	既存	中期	農林課

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
6.生物多様性を活かした産業創業	③生物多様性の「いすみブランド」商品	人もコウノトリもくらせる農村環境整備の推進によるいすみブランドの確立	有機米「いすみっこ」の環境重視のブランドづくり	○	既存	短期	農林課
			いすみ市沖の好漁場にて資源確保の為に栽培漁業として稚魚、稚貝等放流事業を継続実施				水産商工課
		食味が自慢の「いすみ米」ブランドの創出	JA食味コンクールへの出品を奨励	△	既存	短期	農林課
		千葉ブランド水産物（外房イセエビ、太東・大原産真蛸等）の認証取得への取組支援・強化	いすみブランド産品認定制度及びブランド産品の拡大	○	既存	短期	水産商工課
		特産品販売強化のための有効かつ強力な情報発信	港の朝市と連携した特産品イベントの開催	○	既存	短期	水産商工課
			市及び観光協会HPによる情報発信				オリンピック・観光課
		各種イベントなどとの連携を図った産直販売の検討	港の朝市や江東区、港区のイベントでの直売を実施	○	既存	短期	農林課
			港の朝市と連携した特産品イベントの開催				水産商工課
			実施なしサーフタウンフェスタ実行委員会や商店街組合と連携を図り、販売を実施				オリンピック・観光課
		魅力ある地域資源を活用した強力な情報発信	市及び観光協会HPによる情報発信	○	既存	短期	オリンピック・観光課
		化学肥料・農薬使用を低減した環境にやさしい農業による農産物のブランド化の推進	有機米「いすみっこ」など、特別栽培農産物や有機農産物のブランド化を推進	○	既存	短期	農林課
		いすみブランドづくりの推進	いすみブランドへ農産品の登録を支援	○	既存	短期	農林課
			ブランド認定委員会を開催（年1回）				水産商工課
		いすみ市ふるさと物産まつりの充実	いすみふるさとまつりに人的支援を実施	○	既存	短期	農林課
			実行委員会において内容等を検討し充実を図っている。				オリンピック・観光課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×：	実施予定なし、未検討

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
6.生物多様性を活かした産業創業	④生物多様性産業の支援・誘致と情報バンク	企業誘致にあたっての優遇措置の適用	半島振興地域のため製造業、農林水産物販売業、旅館業、情報サービス業については、取得した固定資産税の税率が3年度に限り不均一課税となる。 産業の振興及び雇用の促進を図ることを目的に、製造業、学術・開発研究機関、観光・宿泊業、運輸業、情報サービス業については、立地奨励金として固定資産税相当額を5年間交付するとともに、雇用促進奨励金として市内に住所を有する者を1年以上雇用した場合に1人当たり60万円（上限2,000万円）を交付する。	○	既存	短期	企画政策課
		地域活性化が期待される新規企業の誘致活動	多様で魅力ある仕事や雇用の創出を図るとともに、地域の課題解決や資源活用が期待される企業について積極的に誘致する。	○	既存	短期	企画政策課
		地域特性や時代の要請に適合した新産業創出支援のための施策の検討	立地奨励金、雇用促進奨励金を有効活用するとともに、進出企業の動向及び対象となる産業分野の拡充を調査・研究・検討する。	○	既存	短期	企画政策課
		「生物多様性を活かした産業創造懇談会（仮称）」の設置	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	中期	水産商工課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討

対策の7つの柱	施策	取組事業	取組状況	評価	事業種別		担当課
7.生物多様性を担う組織・拠点の設置	①生物多様性いすみステーション（仮称）の設置	生物多様性いすみステーション（仮称）の設置と運用	市政方針により実施に至らない	×	新規	短期	農林課
		生物多様性いすみステーション（仮称）によるNPOや市民との連携活動促進	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	短期	農林課
		生物多様性いすみステーション（仮称）による資料・情報等の収集・整理	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	短期	農林課
		生物多様性いすみステーション（仮称）による千葉県生物多様性センターやいすみ環境と文化のさと、大学、研究所などとの連携	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	△	新規	短期	農林課
			千葉県いすみ環境と文化のさと運営協議会委員として環境水道課長が構成員となっており、会長はいすみ市副市長。				環境水道課
		生物多様性いすみステーション（仮称）による「庁内いすみ生物多様性戦略連絡会議」の運営	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	短期	農林課
		千葉県生物多様性センターの地域ステーションやサテライトの誘致	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	短期	農林課
	②庁内いすみ生物多様性戦略連絡会議の運営	庁内いすみ生物多様性戦略連絡会議の設置・運営	生物多様性いすみステーション(仮称)の設置が認められなかったため、当該事業を実施することができなかった	×	新規	短期	農林課
		いすみ生物多様性戦略にかかる施策の推進	各課で個別施策を推進	△	新規	短期	農林課
							企画政策課
							環境水道課
							学校教育課
							生涯学習課
							水産商工課
							オリンピック・観光課
							建設課

評価	
○：	取組実施済、実施中
△：	一部実施（実施予定、実施検討中を含む）
×	実施予定なし、未検討